

報 道 資 料

発表年月日：令和4年1月11日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター
担 当：特命院長補佐 村田
連 絡 先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011

奈良県総合医療センターにおける 新型コロナウイルスの感染について

奈良県総合医療センターにおいて、1月10日夜及び1月11日に病棟の助産師並びに看護師の計2名が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。感染の経緯及び対応についてお知らせします。

1. 3階東病棟助産師の感染について

○経過等

感染者は、東大阪市在住の20代女性、産婦人科病棟で助産師として勤務しており1月10日、夜勤の出勤中に頭痛・発熱症状が出現、当センター救急外来を受診しPCR検査の結果、陽性と判明しました。ワクチンの接種は、アレルギーのため接種していません。

これまでの行動は、出勤以外は1月7日に車で近隣のスーパーに行ったのみです。

○病院の対応

1月9日の勤務において接触した患者3名及び職員2名については、マスクを装着していることと10分程度の短時間であり、濃厚接触者としないうとしていきます。患者2名(1/9退院、1/11退院)、新生児1名(NICUに入院)

2. 2階西病棟の看護師の感染について

○経緯等

感染者は、2階西病棟で血液腫瘍内科、泌尿器科、腎臓内科、頭頸部外科、耳鼻咽喉科他の患者を収容する病棟において、勤務する看護師で奈良市在住の50代女性です。

1月8日に家族がPCR検査の結果、陽性が判明し、1月9日に保健所の指示により当看護師にPCR検査を実施し、1月11日、陽性が判明しました。

これまでの行動は、1月5日(水)～7日(金)の間、勤務をして、患者の看護を担当しています。

食事については、病棟の休憩室で1人で摂取しています。

当人は、昨年3月12日に第1回、4月8日に2回、12月22日に3回目のワクチンの接種をしています。

○病院の対応について

1月5日から1月7日まで病棟にて日勤勤務していますが、保健所からの指示より感染リスク期間は、1月8日からですが、この日から自宅待機中であつたことから患者、職員は濃厚接触者としません。

また、院内においては、常にマスク装着と手指消毒を徹底していることと新たな感染者が発生していないため外来診療及び入院については通常の医療を継続することとしています。

以上